

親子で作るハロウィンピニャータ

成人教育委員会から親子が笑顔になるレシピをご紹介します。

ピニャータとはメキシコや中南米の子どものお祭りに使われるお菓子を詰めた紙製のくす玉のことで、吊り下げたピニャータを棒で叩き、割れたら中のお菓子がもらえる遊びです。

子どもから大人まで楽しめるピニャータを作ってみませんか。



ピニャータの作り方

- 1 材料：半紙 12 枚(四つ切) 紙ナプキン 3 枚(四つ切) 風船 1 つ(30 cm くらいのもの) のり(水のみ 50 g、水 150cc をボールに入れよく混ぜる) ひも 60 cm ガムテープ
- 2 ふくらませた風船に半紙を均等に重ねて貼っていく。のりは半紙片面 2/3 程度ひたし水分が多い場合はのりをつけず、そのまま貼る。
- 3 半紙をすべて貼り終わったら全体を覆うように紙ナプキンを貼る。
- 4 洗たくバサミ等に風船をはさんでつり下げ、一日ほど日陰で乾かす。
- 5 風船にはさみで切り込みを入れ、風船を取り出す。
- 6 入り口部分をはさみで切って整え、入り口から 5 cm ほど下に内側からガムテープを貼り、目打ち等でガムテープごと穴を開けてひもを通して結ぶ。
- 7 画用紙や毛糸などを使って飾りつけをして完成。中にお菓子を入れて吊り下げ、棒で叩いて割ります。

☆半紙がない場合でも、新聞紙やキッチンペーパーなどで代用ができます。

☆棒はラップの芯や新聞紙を丸めたもので作れるので、家にあるものをご使用ください。

☆紙ナプキンは柄の入ったものを使うとオシャレに仕上げることができます。